

採択事業 No.2

種 別：行政提案型事業

団体名：宝塚市長尾台小学校区まちづくり協議会

事業名：わがまち宝探し

交付決定額：500,000 円

（事業を行おうとした動機）

令和 2 年度はコロナ禍によりほとんどの事業が中止となった。多人数の会合も自粛している。また、所属する多くの自治会でも恒例イベントを中止している。この地域は約 100 年前に阪神間モダニズム発祥のエリアの一つとしてまちづくり活動が活発に行われ育ってきた。このまま世代交代が進み、地域交流が途絶えていくと地域のきずなが崩壊しまちの歴史や文化を引き継いでいけないという危機感が沸き起こる。この為、当地域の自然や歴史および地域の文化を発信してきた景観スポットを中心にコロナ禍でもできるオンラインを主体とした講演会でこのまちの景観の歴史を認識し、その後スタンプラリーでその場所を訪れる事業を企画した。地域の住民が自らまちの魅力を再発見し愛着を深めるだけでなく宝塚市内外へ発信することで景観を守っていく活動につなげていく。この活動を契機として若い世代を巻き込み次年度の活動につなげて継続していく。

（事業を行う目的と期待される効果）

【目的】

時代の流れとともに住んでいる人々の思いも変化している。魅力的な住みよいまちへ移り住むだけでなく、自らまちづくりに参加し景観を守り永く魅力を維持していくことが重要である。職住分離で識場と自宅の往復とittedだけでなく自分たちの住むまちを知り地域のきずなづくりのきっかけを作る。

【期待される効果】

- ・地域の歴史を知り新旧の景観変遷を知り自分の住むまちの魅力を再認識
- ・隠れた魅力を市内外へアピールし宝塚市の魅力度アップに貢献する
- ・コミュニティ活動に対する認知度の向上
- ・まちづくり計画への関心度の向上
- ・自分の住んでいる自治会だけでなく、コミュニティ内の景観スポットの再発見

（事業の内容）

4 月～5 月：実行委員会の開催（4 回：各回 15 名：コミセン）

各自治会で景観スポットの選定、歴史講演会の会場確保と ZOOM の加入

6 月～7 月：実行委員会の開催（4 回：各回 15 名：コミセン、ZOOM）

MAP と台帳の原稿を各自治会で作成、関係団体への協賛依頼

- 8月～9月：実行委員会の開催及び予行演習（4回：各回15名：コミセン、ZOOM）
ポスター等の配布枚数確定、景観スポットのスタンプ作成、ZOOM予行演習
- 10月9日：歴史講演会の開催（コミセン他サテライト会場75名+ZOOM80名）
当地の自然や歴史、文化から新旧の景観スポットの講演会、スタンプ台の設置
- 10月10日～11月21日：スタンプラリーの実施（500名）
講演会で得た知識だけでなく実際に景観スポットを訪れ愛着を深める。
- 11月：編集会議（1回目15名）その後は各自宅で作業。
歴史講演会を通じて得られた当地域の景観に対する魅力を再認識し守っていく為に今回の活動を記念冊子化する。冊子は地域住民4100世帯の他、今回協力いただいた公共団体部門や、事業者、近隣の学校などへ配布しこの地域の景観の魅力を発信する。計6000部
- 2月：記念冊子送付